# 令和6年度上野学園短期大学学生による 「授業評価アンケート」実施報告書

### 1. はじめに

本学では、学生による「授業評価アンケート」を、前期および後期の年 2 回実施している。令和 6 年度は、延べ 1,937 名の学生を対象として実施した。

本アンケートの目的は、授業の質向上を図るための改善サイクルを形成することである。本報告書では、その集計・分析結果を取りまとめ、報告する。

## 2. 実施期間および対象科目

アンケートの実施期間は以下のとおりである。

前期:令和6年7月16日(火)~令和6年8月31日(土) 後期:令和7年1月6日(月)~令和7年1月31日(金)

前期は、前期で終了する通常科目および夏期集中講義科目を対象とし、後期は、後期で終了する科目を対象とした。

### 3. 実施手順

学生は、実施期間中に指定されたウェブサイトへログインし、無記名でアンケートに回答した。

#### 4. 調査結果の活用

授業ごとのアンケート結果は、令和7年度初頭に各担当教員へフィードバックした。各教員はその結果をもとに、「授業改善計画書」を作成し、FD委員会に提出した。

提出された計画は、当該年度の授業内で実施され、継続的な授業改善に役立てられている。

# 5. 令和6年度「授業評価アンケート」全体集計結果

#### ◆回収率

	回答数	回答者数	回収率
全体	1,264	1,937	65.26%
講義	1,139	1,706	66.76%
実技	125	231	54.11%

## ◆学年別回答数

	回答数	音楽科1年次生	音楽科 2 年次生	専攻科1年次生	専攻科 2 年次生
全体	1,264	748	391	89	36
割合		59.18%	30.93%	7.04%	2.85%
講義	1,139	681	339	85	34
割合		59.79%	29.76%	7.46%	2.99%
実技	125	67	52	4	2
割合		53.60%	41.60%	3.20%	1.60%

# ◆授業形態別授業評価・講義

項目	選択肢	回答数	割合
Q1	そう思う	827	72.61%
先生はわかりやすい説明や授	ややそう思う	228	20.02%
業形態あるいは機器の使用な	どちらとも言えない	42	3.69%
ど、授業を工夫している。	あまりそう思わない	36	3.16%
	そう思わない	6	0.53%
Q2	そう思う	891	78.23%
授業に対する先生の熱意が感	ややそう思う	190	16.68%
じられる。	どちらとも言えない	36	3.16%
	あまりそう思わない	17	1.49%
	そう思わない	5	0.44%
Q3	そう思う	852	74.80%
先生は講義計画を明確に示	ややそう思う	208	18.26%
し、学生の質問に適切に答え	どちらとも言えない	46	4.04%
るなど、ていねいに指導して	あまりそう思わない	27	2.37%
いる。	そう思わない	6	0.53%
Q4	そう思う	968	84.99%
先生は授業の開始時間と終了	ややそう思う	123	10.80%
時間を守っている。	どちらとも言えない	26	2.55%
	あまりそう思わない	16	1.40%
	そう思わない	3	0.26%
Q5	そう思う	772	67.78%
私は授業の目的と内容を理解	ややそう思う	269	23.62%
できた。	どちらとも言えない	62	5.44%
	あまりそう思わない	34	2.99%
	そう思わない	2	0.18%
Q6	そう思う	765	67.16%
私はこの授業に満足できた。	ややそう思う	258	22.65%
	どちらとも言えない	27	2.37%
	あまりそう思わない	69	6.06%
	そう思わない	20	1.76%

# ◆授業形態別授業評価·実技

項目	選択肢	回答数	割合
Q1	そう思う	106	84.80%
レッスンでは、演奏技術に加	ややそう思う	15	12.00%
え、作品とその精神について	どちらとも言えない	4	3.20%
の説明もある。	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%
Q2	そう思う	116	92.80%
レッスンに対する先生の熱意	ややそう思う	7	5.60%
が感じられる。	どちらとも言えない	1	0.80%
	あまりそう思わない	1	0.80%
	そう思わない	0	0.00%

Q3	そう思う	119	95.20%
先生は学生の質問に適切に答	ややそう思う	5	4.00%
えるなど、ていねいに指導し	どちらとも言えない	1	0.80%
ている。	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%
Q4	そう思う	113	90.40%
先生はレッスンの開始時間と	ややそう思う	9	7.20%
終了時間を守っている。	どちらとも言えない	1	0.80%
	あまりそう思わない	1	0.80%
	そう思わない	1	0.80%
Q5	そう思う	117	93.60%
私はレッスンの目的と内容を	ややそう思う	8	6.40%
理解できた。	どちらとも言えない	0	0.00%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%
Q6	そう思う	118	94.40%
私はこのレッスンに満足でき	ややそう思う	6	4.80%
た。	どちらとも言えない	0	0.00%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	1	0.80%

## 後期アンケートで実施した新規追加項目

項目	選択肢	回答数	割合
Q	そう思う	69	95.83%
先生は所定のレッスン回数を	ややそう思う	3	4.17%
遵守している。	どちらとも言えない	0	0.00%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%

本項目の回答数 72 は「回収率」及び「学年別回答数」に含めていない。

## ◆自由記述

講義・実技ともに、自由記述式の設問を2問ずつ設定した。各回答内容は、担当教員にフィードバックされている。

講義 Q7・実技 Q7:「この授業・レッスンで良かった点があれば書いてください。」

講義 Q8・実技 Q8:「この授業・レッスンや担当教員に対して、今後、改めてほしい点があれば書いてください。」

学生の自由記述からは、授業内容や指導方法に対する肯定的な評価だけでなく、改善のための具体的な意見も寄せられた。

### ◆ 主な気付きと課題

回答率の向上

回答率(約65%)については、前回(約40%)に比較すると向上したが、さらに高い水準を目指す必要がある。回答の促進策として、アンケートの目的説明の徹底が考えられる。

・自己評価に関する設問(講義 Q5・Q6)の傾向

講義における「自分自身の取り組みや理解度」に関する設問では、他の項目と比較して評価がやや低い傾向にあった。これは、授業運営や学習支援に改善の可能性があることを示唆している。

# 6. おわりに

本学では、授業およびレッスンに対する学生の率直な意見を、学習成果の向上に資する教育活動へと反映させることを重視している。

今後も授業の質的向上を目指し、継続的な評価と改善の取り組みを進めていく。

令和7年3月31日 FD委員会

## ◆講義



# ◆実技



# 後期アンケートで実施した新規追加項目

